

みんなで日本一の星空を守ろう!



## ほしぞらからの手紙

- 市民と星空をつなぐ大野市の星空通信 -

vol.8  
2023年 冬編



### まちの中から星空を見上げる 星のまち鑑賞会がはじまりました

令和4年9月から、天文愛好家たちと共に街中で星空を見上げるイベント、星のまち鑑賞会が始まりました。

初回は雨が降ってしまい、屋内での交流会となりましたが、10月、11月は無事に屋外で開催でき、天文愛好家ら、そして参加された方々と共に大野の美しい星空と天体ショーを楽しみました。

冬季(1~3月)はお休みを予定していますが、本イベントは2023年も開催予定なので、ぜひお気軽にご参加ください。

開催情報は  
Facebook「星のまちおおの」を  
チェックしてね



### 「星空の街・あおぞらの街」の開催地に大野市が正式決定

環境省が主催する第34回「星空の街・あおぞらの街」全国大会が、10月に三鷹市で開催されました。大野市は、令和5年度の候補地として挙げられており、この日、正式に大野市を開催地とすることが決定されました。

大野市は、令和5年度に星空保護区の認定も目指しているのです。にぎやかな年になりそうですね。



### もしかしたら肉眼で見えるかも? 年明けにZTF<sup>すいせい</sup>彗星がやってくる



みなさんは「彗星」を見たことがありますか? 同じ『すいせい』でも、惑星の「水星」ではなく、お魚のように尾ひれのついたお星さまです。

ZTF彗星は、2022年3月に発見された彗星で、2023年1月12日に最も太陽に近い位置を通り、その後、1月下旬から2月上旬にかけて地球に接近します。

彗星の明るさは予測ができないため、絶対に見えるとは限らないのですが、今回の彗星は、大野市内の暗い場所であれば肉眼でも見える明るさになると予測されています。

2月2日に、最も地球との距離が近くなると言われているので、ぜひこの日は、彗星が見える北の方角を眺めてみましょう。

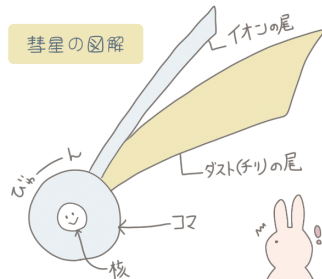
### 彗星ってどんな星?

彗星は、主に氷と、二酸化炭素、一酸化炭素、その他のガス、チリからできている天体です。

地球に近づくと、「ほうき」のような長い尾をひくことから「ほうき星」とも呼ばれています。

惑星と同じように太陽のまわりを公転している彗星もありますが、一度太陽に近づいたら戻ってこない彗星もあります。

彗星の図解



### 星ほごmobileのご紹介

星空保護区についてもっと知りたい方や、過去の「ほしぞらからの手紙」を読みたい方はこちらをご覧ください。

コチラ



### お知らせ

次回のほしぞらからの手紙  
4月に春編を予定しています。

お問い合わせ  
info@starry-ono.jp (地域おこし協力隊 望月)